

令和元年度 基礎医学ユニット研究活動状況

A. 構成メンバー

岩橋秀夫、大島 稔、大西基代、檜葉 均、東家一雄、深澤洋滋（五十音順）

B. 研究活動の概要

基礎医学ユニットは、化学、薬学、解剖学、生理学および東洋医学を専門領域として活動するメンバーにより構成されている。そのため、メンバーは各自の専門領域に関する研究テーマを中心に研究活動を行っている。以下に各メンバーの研究テーマを紹介する。

1. 岩橋秀夫

- ・生体分子由来フリーラジカルの検出および構造決定とその生成機構の解明
- ・非ワトソン・クリック塩基対の検出およびそれらの相対的安定性の決定
- ・紀伊半島南部における筋委縮性側索硬化症(ALS)多発要因の解明

2. 大島 稔

- ・視床—皮質投射系の研究

3. 大西基代

- ・抗酸化物質の検体検査への影響について

4. 檜葉 均

- ・脊髄後角における疼痛伝達および鎮痛機構の形態学および電気生理学的解析

5. 東家一雄

- ・リンパ系組織を対象とする機能形態学的研究

6. 深澤洋滋

- ・慢性搔痒の神経伝達機構の解明
- ・紀伊半島南部における筋委縮性側索硬化症(ALS)多発要因の解明

C. 研究業績

著書・原著

i. 著書

Iwahashi, H., (2019) Identification of radicals formed in mixture of unsaturated fatty acids on reaction with singlet oxygen and subsequent exposure to ferrous ions. In: Berhardt, L.V. (Ed.) *Advances in Medicine and Biology*, vol. 139. Nova Science Publishers, Inc.,

New York, pp. 45-88.

ii. 原著

Simmons S, Sasaki N, Umemoto E, Uchida Y, Fukuhara S, Kitazawa Y, Okudaira M, Inoue A, Tohya K, Aoi K, Aoki J, Mochizuki N, Matsuno K, Takeda K, Miyasaka M, Ishii M. High-endothelial cell-derived SIP regulates dendritic cell localization and vascular integrity in the lymph node. *elife*. 2019 Oct 1;8. pii: e41239. doi: 10.7554/eLife.41239.

Kiguchi N, Uta D, Ding H, Uchida H, Saika F, Matsuzaki S, Fukazawa, Y, Abe, M, Sakimura, K, Ko, M. C., Kishioka, S. GRP receptor and AMPA receptor cooperatively regulate itch-responsive neurons in the spinal dorsal horn. *Neuropharmacology*. 2020: in press.

大川祐世、川崎寛二、深澤洋滋、増山祥子、山下 仁、若山育郎. 第9・10回日韓鍼とEBMワークショップ参加報告. *全日本鍼灸学会雑誌*. 2019;69 (3):225-31.

深澤洋滋. 2019年度世界鍼灸学会連合会(WFAS)世界大会開催(トルコ・アンタルヤ). *医道の日本*. 2020;79 (1):177.

石崎直人、鶴 浩幸、齊藤宗則、深澤洋滋、増山祥子、金子泰久、若山育郎. WFASトルコ大会における執行理事会、学術交流、中国発大規模RCT解説. *全日本鍼灸学会誌*. 2020; 70 (1): 75-91.

3. 学会発表・学術講演

i. 学会発表

荒川 裕也, 伊藤 俊治, 深澤 洋滋, 岩橋 秀夫, 石口 宏, 河本 純子, 廣西 昌也, 伊東 秀文, 紀平 為子. Identification of miRNAs characteristic to ALS patients in the southern part of the Kii Peninsula. 第60回日本神経学会学術大会. 大阪. 2019. 5.

4. 研究費獲得状況

深澤洋滋(研究分担者): 女性のスポーツ傷害発症リスクの基礎的研究—鍼刺激による内在性ホルモンの適正化—、文科省科学研究費補助金(基盤研究C、平成30年~32年度、課題番号18K10911)

深澤洋滋（研究代表者）：慢性掻痒の神経伝達機構における炎症性因子の役割解明、文科省科学研究費補助金（基盤研究C、平成31年～35年度、課題番号19K07111）

5. その他

D. 社会活動・その他

岩橋 秀夫：日本生化学会代議員および評議員
日本酸化ストレス学会代議員

樫葉 均：第97回日本生理学会大会
全日本鍼灸学会連携シンポジウム「東洋医学の科学的理解—安静時筋血流改善のメカニズム」オーガナイザー

東家 一雄：日本解剖学会評議員

深澤 洋滋：全日本鍼灸学会国際部員